

平成25年3月期  
決算説明資料

YOSHITAKE 

JASDAQ

Listed Company 6488



# 平成25年3月期 決算概要

# 平成25年3月期の総括



年度前半においては長期にわたる円高進行、中国、米国など海外経済の減速を受け、景気の後退局面へと入りました。

平成25年に入り海外経済が回復へと向かう中、新政府が打ち出す積極的な金融緩和策等を背景とした為替相場の反転もあり、輸出を中心に経済は回復の兆しが見られました。しかしながら、円安進行によるエネルギー価格の高騰、なお慎重な企業マインドを背景とした雇用、個人消費への影響など、景気回復への足取りは、不透明な状況で推移しました。



前連結会計年度においてタイ国の洪水により被災した連結子会社ヨシタケ・ワークス・タイランド株式会社は、新工場での生産活動を開始し、生産体制、販売体制ともに完全復旧へ向け着実に進んでおります。しかしながら、国内での代替生産や復旧途上の生産体制における一部製品の供給制限など、経営環境は引き続き厳しいものとなりました。



当社グループは一丸となり、生産および販売体制の完全復旧に向け取り組むとともに、引き続き積極的な提案営業を展開いたしました結果、洪水被害の影響を大きく受けました前連結会計年度を上回り、連結売上高は59億13百万円（前期比3.8%増）となりました。



損益面では、売上高が前連結会計年度を上回りましたが、94百万円の営業損失を計上しました。

1. 日本での代替生産によるコスト上昇
2. タイ国での生産復興に向けた新工場移転に伴う費用の増加



営業損益は損失となりましたものの、経常利益は6億10百万円(前期比7.1%増)、当期純利益は5億22百万円(前期比36.6%増)となりました。

- 1.円安進行による為替差益の発生
- 2.米国関連会社の増益に伴う、持分法による投資利益の増加

# 平成25年3月期の連結貸借対照表



	前期	今期	増減額
流動資産	6,576,621	5,528,123	△ 1,048,498
有形固定資産	1,584,462	3,241,683	1,657,220
無形固定資産	48,717	28,456	△ 20,260
投資その他資産	1,804,804	2,073,051	268,246
固定資産	3,437,984	5,343,191	1,905,206
資産合計	10,014,605	10,871,314	856,708
流動負債	1,253,640	1,321,731	68,091
固定負債	615,480	792,062	176,581
負債合計	1,869,120	2,113,794	244,673
純資産合計	8,145,484	8,757,519	612,035
負債純資産合計	10,014,605	10,871,314	856,708



# 連結貸借対照表主な変動要因



## 流動資産の減少

有形固定資産取得に係る現預金の減少

## 有形固定資産の増加

ヨシタケ・ワークス・タイランドの新工場建設

カワキ計測工業の新工場建設

## 純資産の増加

当期純利益による剰余金の増加

円安進行による為替換算調整勘定の減少

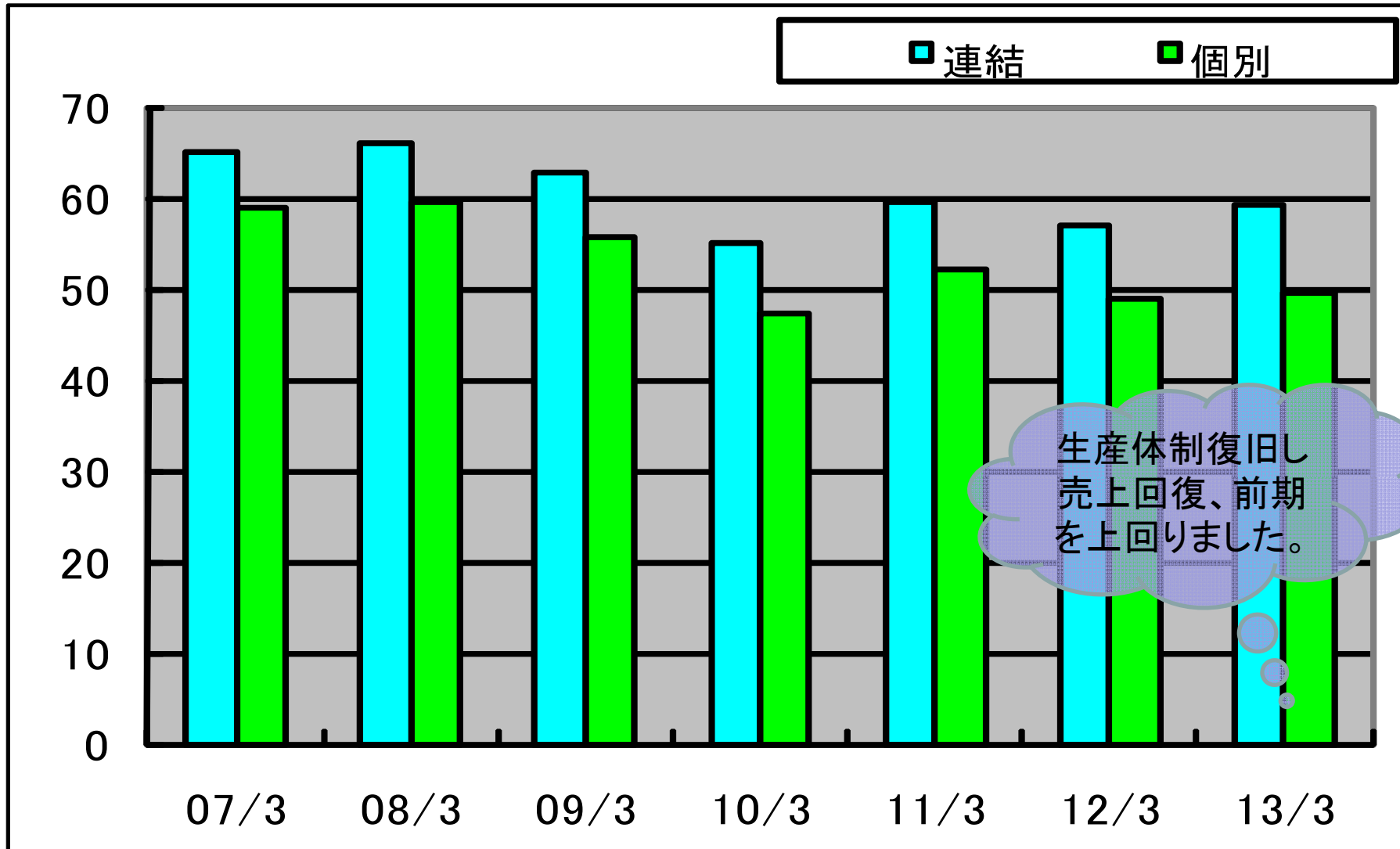
# 平成25年3月期の連結損益計算書



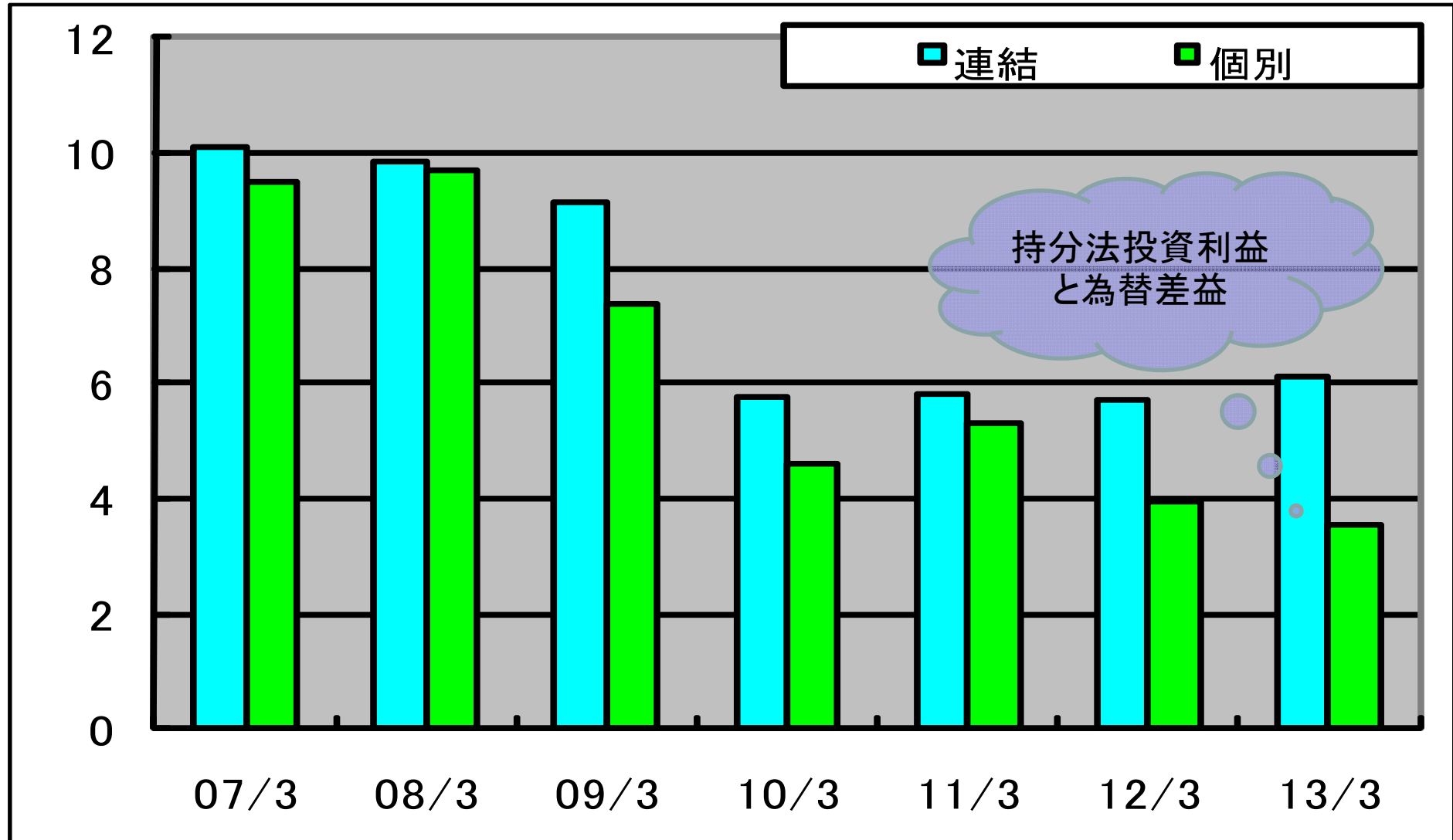
(単位:千円)

	前期	今期	増減額
売上高	5,696,707	5,913,584	216,877
売上原価	3,354,947	3,906,839	551,891
売上総利益	2,341,759	2,006,744	△ 335,014
販売費及び一般管理費	1,988,746	2,101,224	112,478
営業利益	353,013	△ 94,480	△ 447,493
営業外収益合計	231,933	732,344	500,411
営業外費用合計	14,677	27,086	12,409
経常利益	570,268	610,777	40,508
特別利益合計	391,090	89,516	△ 301,573
特別損失合計	407,843	27,194	△ 380,648
税金等調整前当期純利益	553,515	673,098	119,583
法人税、住民税及び事業税	151,616	163,223	11,607
法人税等調整額	19,466	△ 12,698	△ 32,164
当期純利益	382,433	522,573	140,140

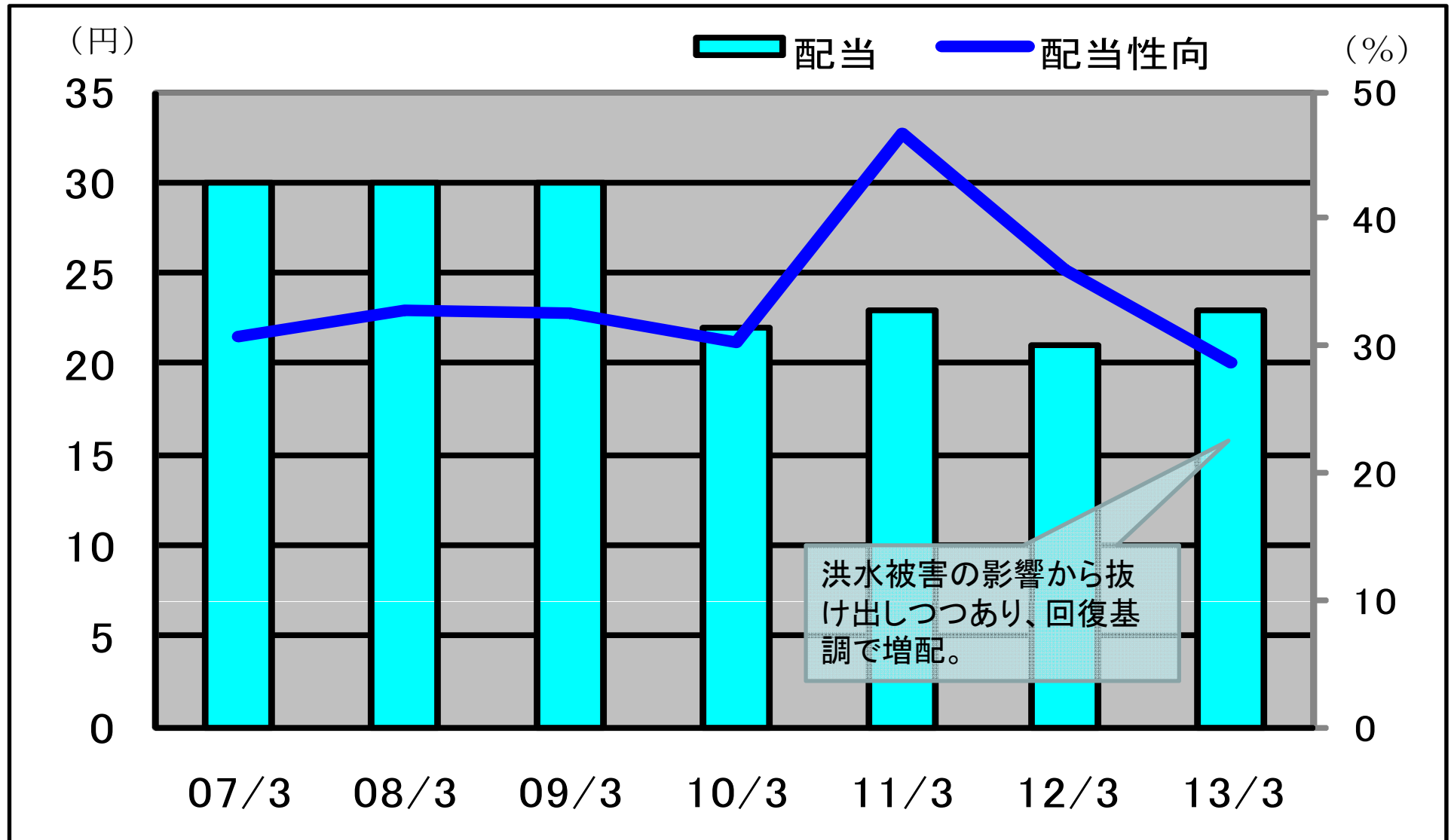
# 売上高の推移



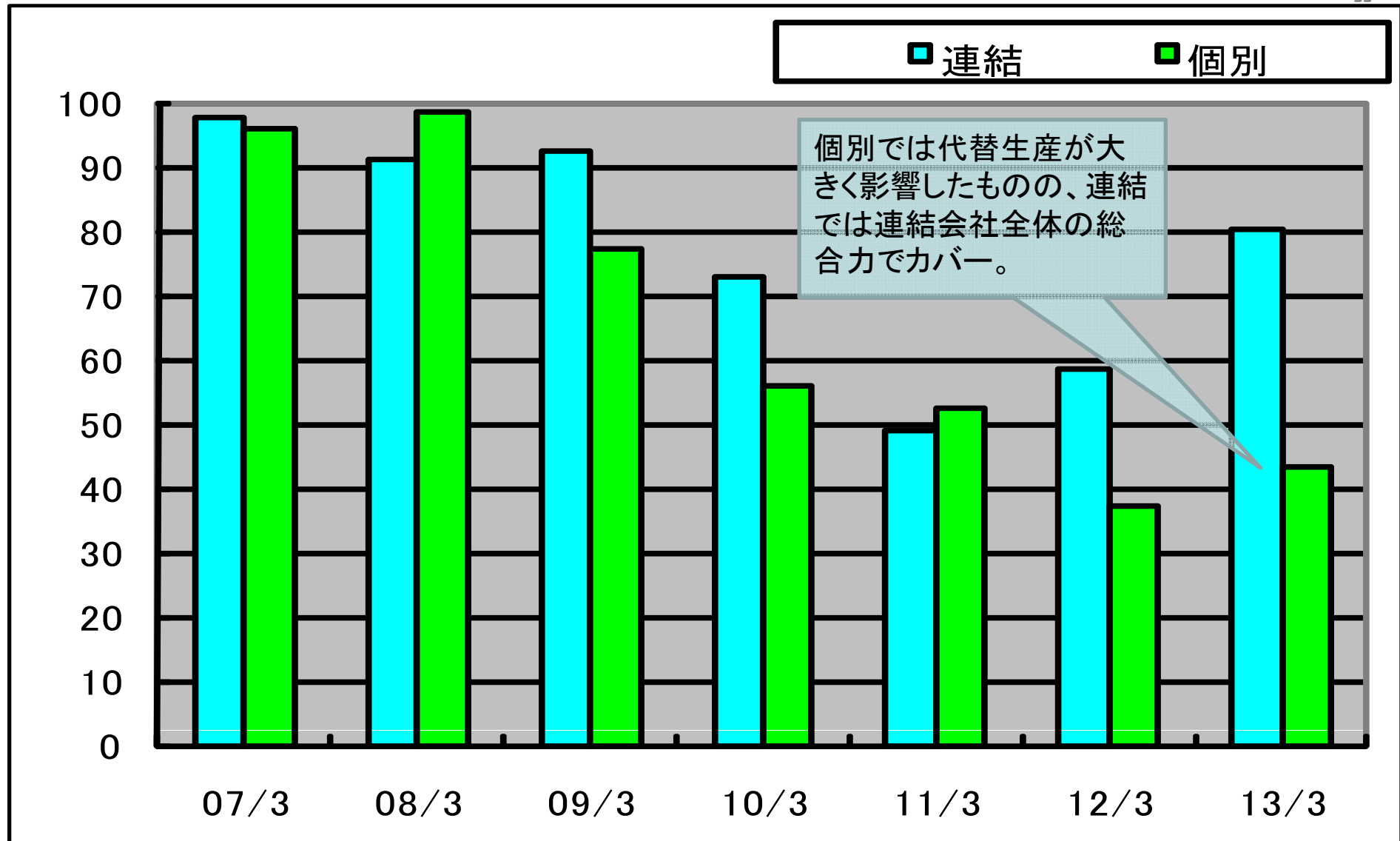
# 経常利益の推移



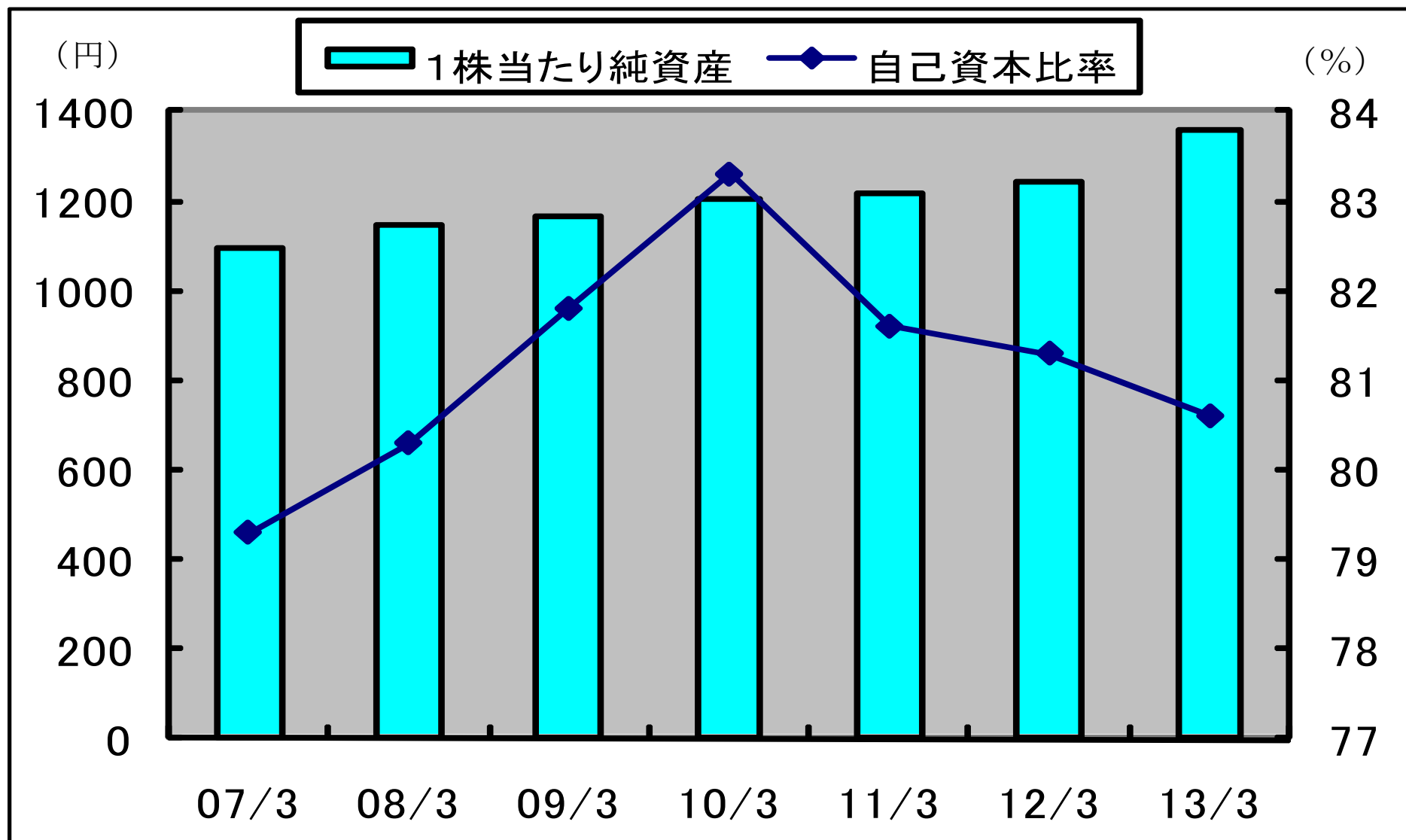
# 1株当たり配当の推移



# 1株当たりの当期純利益の推移



# 1株当たり純資産(連結)の推移



# 関係会社の業績は好調です。



Yoshitake Works (Thailand) Ltd. (ヨシタケ・ワークス・タイランド)は洪水により被災し、今期も復旧、復興のため大きな負担を余儀なくされ、当社も日本での代替生産により大きなコストを負担することになりましたが、その他の子会社、持分法適用会社(関連会社)は業績好調です。

Yoshitake Works (Thailand) Ltd. 100%所有 (タイ国における製造子会社:各種バルブ製造)

カワキ計測工業株式会社 100%所有 (日本における製造子会社:流量計の製造)

宏洋サンテック株式会社 100%所有 (日本における販売子会社:ドイツGEMU社製品の販売)

ヨシタケアームストロング株式会社 50%所有

(日本における販売関連会社:米国アームストロング社製品の販売)

Armstrong Yoshitake, Inc. 50%所有 (米国における販売関連会社:当社製品の販売)

Everlasting Valve Company, Inc. 50%所有 (米国における製造関連会社:特殊バルブの製造)





# 平成26年3月期 業績予想

# 平成26年3月期業績予想



(単位:千円)

	今期	来期予想	増減額
売上高	5,913,584	6,450,000	536,416
営業利益	△ 94,480	400,000	494,480
経常利益	610,777	640,000	29,223
税金等調整前当期純利益	673,098	640,000	△ 33,098
当期純利益	522,573	450,000	△ 72,573

# 平成26年3月期業績予想の概要



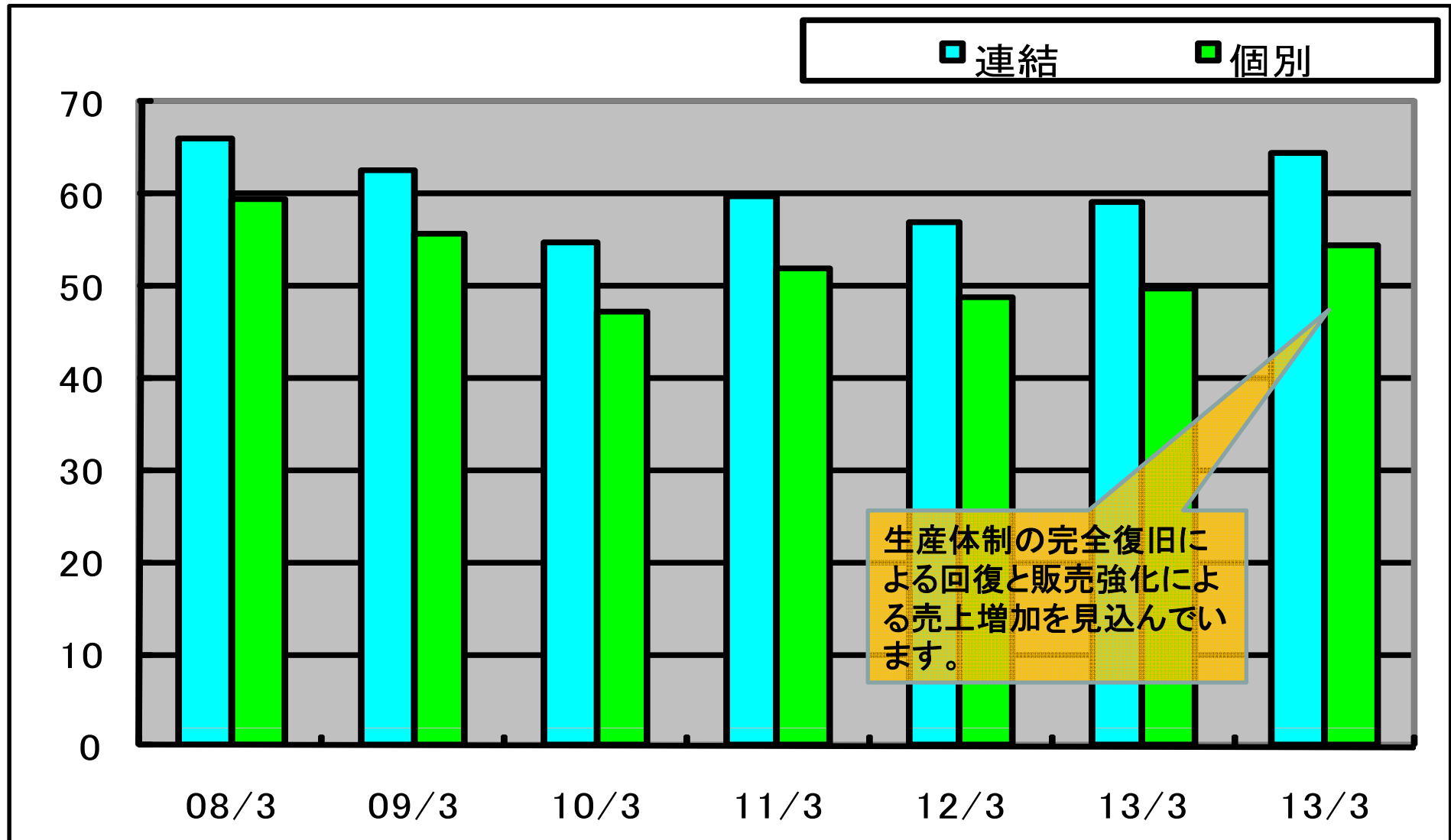
## 連結売上高:

国内景気は浮揚の兆しを見せ、海外においてもアジアを中心として堅調に推移すると思われる中、生産および販売体制の完全復旧を果たし、収益構造が改善に向かうと思われ、連結売上高は64億円(当期比9.1%増)を予想しております。

## 損益:

円安進行によるエネルギー価格の高騰、素材価格の上昇に対する懸念があるものの、当社グループ一丸となってコスト体質の改善を図り、損益面でも完全復旧を果たす所存です。

# 売上高の推移



# 対処すべき課題



継続的な成長を目指して次のような課題に取り組み、経営の効率化と業績の向上に努めてまいります。

1. YWT生産システムの再構築
2. 生産のベストミックスの構築
3. 海外販売力の強化
4. 国内市場でのシェア拡大
5. マーケティング活動と研究開発活動の推進
6. 品質改善活動の推進と品質維持活動の効率化

# 配当政策



当社は「株主に対する配当額の決定は最重要政策のひとつ」と考えており、基本的には利益に対応して配当性向30%以上を目標に配当額を決定する方針です。

当期の配当予想は、業績予想の結果を勘案し、前期に比べて1株当たり1円増配し24円とさせていただきました。

# 企業理念



## フェア ビジネス

### Y's a Business of Fair Endeavor

当社が掲げる企業理念は「フェアビジネス」。  
いつでも、どんな時にも、誰に対しても常にフェアに  
行動します。

そして、コーポレートガバナンスやコンプライアンス  
はもとより、誠実なプロポーザル&ソリューションを  
お客様に提供することも、私たちが考えるフェアビ  
ジネスの条件です。



本資料で記述されている将来の当社業績に関する見通しは、現時点で入手可能な情報を基に当社が判断した予想です。従いまして、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをお含みおき下さい。